

平成26年2月14日

各 位

会 社 名 山下医科器械株式会社

代表者名 代表取締役社長 山下 尚登

(コード番号：3022 東証第一部)

問合せ先 取締役執行役員管理本部長 伊藤 秀憲

(TEL. 092-726-8200)

(訂正)「平成24年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

当社は、平成25年12月25日付適時開示「当社従業員による不正行為に関するお知らせ」にてお知らせしましたとおり、過年度決算短信の訂正作業を進めてまいりました。

このたび、平成24年3月29日付「平成24年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の訂正作業が完了しましたので、訂正内容についてお知らせいたします。

なお、訂正箇所が多数に及ぶため、訂正後及び訂正前の全文をそれぞれ添付し、訂正箇所には\_\_  
を付して表示しております。

以 上

(訂正後)



## 平成24年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年3月29日

上場会社名 山下医科器械株式会社 上場取引所 東  
コード番号 3022 URL <http://www.yamashitaika.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山下 尚登  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部長 (氏名) 伊藤 秀憲 (TEL) 092-726-8200  
四半期報告書提出予定日 平成24年4月13日  
配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年5月期第3四半期の連結業績（平成23年6月1日～平成24年2月29日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年5月期第3四半期	30,866	12.4	184	—	231	—	74	—
23年5月期第3四半期	27,460	1.1	△179	—	△127	—	△491	—

(注) 包括利益 24年5月期第3四半期 40百万円 (—%) 23年5月期第3四半期 △486百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年5月期第3四半期	29.19	—
23年5月期第3四半期	△192.53	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年5月期第3四半期	13,998	4,792	34.2
23年5月期	15,369	4,777	31.1

(参考) 自己資本 24年5月期第3四半期 4,790百万円 23年5月期 4,775百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年5月期	—	0.00	—	10.00	10.00
24年5月期	—	0.00	—		
24年5月期(予想)				12.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年5月期の連結業績予想（平成23年6月1日～平成24年5月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	42,075	5.0	178	54.5	239	33.4	103	—	40.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）  
新規 — 社（社名）  
、除外 — 社（社名） : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

24年5月期3Q	2,553,000株	23年5月期	2,553,000株
----------	------------	--------	------------

② 期末自己株式数

24年5月期3Q	890株	23年5月期	890株
----------	------	--------	------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

24年5月期3Q	2,552,110株	23年5月期3Q	2,552,116株
----------	------------	----------	------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、【添付資料】2ページ「1. (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○目 次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表等	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
4. 補足情報	10
仕入及び販売の状況	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響から徐々に回復の動きが見られた一方、電力供給の制約や原発事故の影響に加え、欧州の政府債務危機問題を背景とする海外経済の減速や円高の長期化等により生産や輸出が伸び悩み、引き続き不安定な状況で推移いたしました。

医療業界におきましては、平成24年4月からの診療報酬改定内容が決定し、医療機関の機能分化と連携を推し進めると共に、医療従事者の負担軽減や、救急・がん・認知症など重点分野への評価拡充および患者の視点に立った医療の実現等を目指すものとなっております。診療報酬改定率は前回に続きプラス改定となったものの、薬価・材料部分はマイナスとなり、当社グループが属する医療機器販売業界におきましては、改定後の医療材料価格への影響によるさらなる販売競争の激化も予想されております。

このような状況の下、当社グループでは、本年度を初年度とする中期経営計画に基づき、基盤事業の安定的成長と生産性の向上を目指して、主要施策に取り組んでおります。特に本年度は基盤事業強化のため提案型営業による主要顧客とのリレーション強化に取り組み、SPD（物品管理）契約施設の増加や医療機器備品の売上増加等、各事業分野においてその効果が現れてきております。また仕入先メーカーと連携した商品戦略の強化や商品物流の効率化、さらに子会社における整形事業の展開加速によるグループ戦略の強化等に重点的に取り組んでおります。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は308億66百万円（前年同四半期比12.4%増）となり、利益面につきましては、売上増加に伴う売上総利益の増加、支払手数料等の経費削減により営業利益は1億84百万円（前年同四半期は1億79百万円の営業損失）、経常利益は2億31百万円（前年同四半期は1億27百万円の経常損失）、四半期純利益は74百万円（前年同四半期は4億91百万円の四半期純損失）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

## ① 医療機器販売業

医療機器販売業のうち一般機器分野では、基幹医療機関における設備投資案件や医療機器更新需要の増加に伴い、画像診断・検査システムや超音波診断装置等の医療機器備品および理化学機器等の売上増加により56億7百万円（前年同四半期比24.3%増）となりました。一般消耗品分野では、SPD契約施設の増加等に伴う医療機器消耗品や、整形消耗品の売上増加により155億11百万円（前年同四半期比9.5%増）となりました。低侵襲治療分野では、電子内視鏡システム等の内視鏡備品や内視鏡処置用医療材料（IVE）および心臓循環器消耗品等の売上増加により68億88百万円（前年同四半期比13.2%増）となりました。メディカルサービス分野では、医療ガス設備工事の増加や、CT（コンピューター断層撮影装置）やMRI（磁気共鳴画像装置）等の放射線機器等の売上増加により16億99百万円（前年同四半期比8.0%増）となりました。医療情報分野では、画像ファイリングシステム等の画像診断機器等の売上増加により9億59百万円（前年同四半期比3.0%増）となりました。この結果、医療機器販売業の売上高は306億66百万円（前年同四半期比12.4%増）、セグメント利益は6億56百万円（前年同四半期比138.9%増）となりました。

## ② 医療モール事業

医療モール事業におきましては、主として賃料収入により売上高は27百万円（前年同四半期比18.2%増）、セグメント損失は34百万円（前年同四半期は66百万円のセグメント損失）となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

## (資産の部)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、主に現金及び預金の減少、受取手形及び売掛金の減少等により前連結会計年度末に比べて13億71百万円減少し、139億98百万円となりました。流動資産は、106億63百万円となりました。

## (負債の部)

負債は、支払手形及び買掛金の減少により、前連結会計年度末に比べて13億86百万円減少し、92億5百万円となりました。また、純資産は前連結会計年度末に比べて15百万円増加し、47億92百万円となり、自己資本比率は34.2%となりました。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年5月期の連結業績予想につきましては、平成23年12月26日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. サマリー情報（その他）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

### (4) 追加情報

#### (不正取引及び不適切な会計処理について)

当社において、不正行為の疑いが生じたことから、社内調査チームを設置して調査を実施するとともに社外の専門家を含めた調査委員会を設置し調査を進めてまいりました。

その結果、過去に行われた取引の一部に関して不正行為及び不適切な会計処理が行われておりました。

#### (訂正報告書の提出について)

当社の不適切な会計処理について、当社は金融商品取引法第24条の4の7第4項の規定に基づき過去に提出いたしました四半期報告書に記載されている四半期連結財務諸表に含まれる不適切な会計処理を訂正し、四半期報告書の訂正報告書を提出いたしました。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年2月29日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,707,061	1,146,531
受取手形及び売掛金	7,646,241	6,913,358
有価証券	500,000	600,000
商品	1,669,958	1,722,651
その他	369,240	291,037
貸倒引当金	<u>△10,205</u>	<u>△9,805</u>
流動資産合計	<u>11,882,296</u>	<u>10,663,772</u>
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,173,277	2,173,410
減価償却累計額	<u>△1,003,473</u>	<u>△1,066,444</u>
建物及び構築物 (純額)	<u>1,169,803</u>	<u>1,106,966</u>
土地	1,474,493	1,474,493
その他	545,918	575,967
減価償却累計額	<u>△435,619</u>	<u>△472,229</u>
その他 (純額)	<u>110,298</u>	<u>103,737</u>
有形固定資産合計	<u>2,754,596</u>	<u>2,685,198</u>
無形固定資産	123,789	97,604
投資その他の資産		
投資有価証券	252,477	183,741
その他	356,396	367,955
投資その他の資産合計	<u>608,874</u>	<u>551,697</u>
固定資産合計	<u>3,487,259</u>	<u>3,334,500</u>
資産合計	<u>15,369,556</u>	<u>13,998,273</u>
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,470,616	8,178,316
未払法人税等	13,877	887
賞与引当金	271,967	143,923
その他	<u>558,440</u>	<u>595,836</u>
流動負債合計	<u>10,314,901</u>	<u>8,918,963</u>
固定負債		
退職給付引当金	93,905	4,225
資産除去債務	52,770	51,479
その他	130,443	230,956
固定負債合計	<u>277,119</u>	<u>286,661</u>
負債合計	<u>10,592,021</u>	<u>9,205,625</u>

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年2月29日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	494,025	494,025
資本剰余金	627,605	627,605
利益剰余金	<u>3,535,098</u>	<u>3,584,085</u>
自己株式	△971	△971
株主資本合計	<u>4,655,757</u>	<u>4,704,744</u>
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	120,089	86,009
その他の包括利益累計額合計	<u>120,089</u>	<u>86,009</u>
少数株主持分	1,688	1,894
純資産合計	<u>4,777,535</u>	<u>4,792,647</u>
負債純資産合計	<u>15,369,556</u>	<u>13,998,273</u>



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年6月1日 至 平成23年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年6月1日 至 平成24年2月29日)
売上高	27,460,891	30,866,436
売上原価	24,067,380	27,114,762
売上総利益	3,393,511	3,751,674
販売費及び一般管理費	3,573,064	3,566,871
営業利益又は営業損失(△)	△179,552	184,803
営業外収益		
受取利息	1,757	1,623
受取配当金	2,387	1,903
仕入割引	38,103	39,304
受取手数料	9,215	7,939
その他	15,520	15,429
営業外収益合計	66,984	66,200
営業外費用		
支払利息	1,711	1,830
不正関連損失	12,609	15,390
その他	892	2,346
営業外費用合計	15,213	19,567
経常利益又は経常損失(△)	△127,781	231,436
特別利益		
投資有価証券売却益	1,275	3,375
貸倒引当金戻入額	909	—
特別利益合計	2,184	3,375
特別損失		
固定資産除却損	1,527	18
事務所移転費用	—	1,202
減損損失	431,379	—
退職給付制度改定損	—	42,304
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	8,345	—
特別損失合計	441,253	43,525
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△566,849	191,287
法人税、住民税及び事業税	15,429	43,146
法人税等調整額	△92,539	73,426
法人税等合計	△77,110	116,573
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△489,739	74,714
少数株主利益	1,629	205
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△491,369	74,508

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年6月1日 至 平成23年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年6月1日 至 平成24年2月29日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失 (△)	<u>△489,739</u>	<u>74,714</u>
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,633	△34,080
その他の包括利益合計	<u>3,633</u>	<u>△34,080</u>
四半期包括利益	<u>△486,106</u>	<u>40,633</u>
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	<u>△487,735</u>	<u>40,427</u>
少数株主に係る四半期包括利益	1,629	205

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社においては主に事業所別に、連結子会社においては個別に報告を受け、包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

これらの事業セグメントを製品・サービスの類似性から、集約基準及び量的基準に基づいて集約したうえで、「医療機器販売業」及び「医療モール事業」の2つを報告セグメントとしております。

「医療機器販売業」は、主に医療機器メーカーより仕入れた医療機器を、病院をはじめとする医療機関等に販売しております。「医療モール事業」は、複数のクリニックが同一敷地内に立地し、各診療科の専門医が医療サービスを提供する複合型医療施設の運営を行っております。

2 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間（自平成22年6月1日至平成23年2月28日）

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	医療機器 販売業	医療モール 事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	<u>27,138,797</u>	23,363	<u>27,162,161</u>	298,730	—	<u>27,460,891</u>
セグメント間の内部売上高 又は振替高	132,962	—	132,962	242,427	△375,389	—
計	<u>27,271,759</u>	23,363	<u>27,295,123</u>	541,158	△375,389	<u>27,460,891</u>
セグメント利益又は 損失(△)	<u>274,806</u>	△66,077	<u>208,729</u>	27,024	△415,306	<u>△179,552</u>

(注) 1 「その他」の区分は、自社開発製品である整形外科用インプラントやプライベートブランド製品を製造・販売しております。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△415,306千円には、各報告セグメントに配分しない全社費用△417,432千円、棚卸資産の調整額2,125千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社（提出会社）の管理部門等に係る費用であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年6月1日 至 平成24年2月29日)

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	医療機器 販売業	医療モール 事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	<u>30,473,632</u>	27,609	<u>30,501,241</u>	365,194	—	<u>30,866,436</u>
セグメント間の内部売上高 又は振替高	193,047	—	193,047	90,723	△283,770	—
計	<u>30,666,679</u>	27,609	<u>30,694,289</u>	455,917	△283,770	<u>30,866,436</u>
セグメント利益又は 損失(△)	<u>656,483</u>	△34,986	<u>621,496</u>	△533	△436,159	<u>184,803</u>

(注) 1 「その他」の区分は、自社開発製品である整形外科用インプラントやプライベートブランド製品を製造・販売しております。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△436,159千円には、各報告セグメントに配分しない全社費用△441,937千円、棚卸資産の調整額5,777千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社(提出会社)の管理部門等に係る費用であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

仕入及び販売の状況

(1) 仕入実績

仕入実績をセグメント別に示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称		前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年6月1日 至 平成23年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年6月1日 至 平成24年2月29日)	前年同 四半期比 (%)
		金額(千円)	金額(千円)	
医療機器販売業	機器	6,866,603	8,214,971	119.6
	消耗品	16,391,969	18,092,567	110.4
	医療情報	756,212	742,120	98.1
	小計	24,014,784	27,049,659	112.6
その他		371,800	354,651	95.4
セグメント間内部取引額		△375,389	△283,770	75.6
合計		24,011,195	27,120,540	112.9

(注) 上記金額は実際仕入額であり、消費税等は含まれておりません。

(2) 販売実績

販売実績をセグメント別に示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称		前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年6月1日 至 平成23年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年6月1日 至 平成24年2月29日)	前年同 四半期比 (%)
		金額(千円)	金額(千円)	
医療機器販売業	一般機器分野	4,511,096	5,607,498	124.3
	一般消耗品分野	14,172,293	15,511,844	109.5
	低侵襲治療分野	6,083,391	6,888,431	113.2
	メディカルサービス分野	1,573,496	1,699,872	108.0
	医療情報分野	931,481	959,032	103.0
	小計	27,271,759	30,666,679	112.4
医療モール事業		23,363	27,609	118.2
その他		541,158	455,917	84.2
セグメント間内部取引額		△375,389	△283,770	75.6
合計		27,460,891	30,866,436	112.4

(注) 上記金額には消費税等は含まれておりません。

(訂正前)



## 平成24年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年3月29日

上場会社名 山下医科器械株式会社 上場取引所 東  
コード番号 3022 URL <http://www.yamashitaika.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山下 尚登  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部長 (氏名) 伊藤 秀憲 (TEL) 092-726-8200  
四半期報告書提出予定日 平成24年4月13日  
配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年5月期第3四半期の連結業績（平成23年6月1日～平成24年2月29日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年5月期第3四半期	30,894	12.4	204	—	266	—	109	—
23年5月期第3四半期	27,495	1.2	△151	—	△87	—	△451	—

(注) 包括利益 24年5月期第3四半期 76百万円 (—%) 23年5月期第3四半期 △445百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年5月期第3四半期	43.09	—
23年5月期第3四半期	△176.78	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年5月期第3四半期	13,997	5,007	35.8
23年5月期	15,379	4,956	32.2

(参考) 自己資本 24年5月期第3四半期 5,005百万円 23年5月期 4,954百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年5月期	—	0.00	—	10.00	10.00
24年5月期	—	0.00	—		
24年5月期(予想)				12.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年5月期の連結業績予想（平成23年6月1日～平成24年5月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	42,075	4.9	178	12.0	239	△1.6	103	—	40.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）  
新規 — 社（社名）  
、除外 — 社（社名） : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

24年5月期3Q	2,553,000株	23年5月期	2,553,000株
----------	------------	--------	------------

② 期末自己株式数

24年5月期3Q	890株	23年5月期	890株
----------	------	--------	------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

24年5月期3Q	2,552,110株	23年5月期3Q	2,552,116株
----------	------------	----------	------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、【添付資料】2ページ「1. (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○目 次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表等	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
4. 補足情報	10
仕入及び販売の状況	10



## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響から徐々に回復の動きが見られた一方、電力供給の制約や原発事故の影響に加え、欧州の政府債務危機問題を背景とする海外経済の減速や円高の長期化等により生産や輸出が伸び悩み、引き続き不安定な状況で推移いたしました。

医療業界におきましては、平成24年4月からの診療報酬改定内容が決定し、医療機関の機能分化と連携を推し進めると共に、医療従事者の負担軽減や、救急・がん・認知症など重点分野への評価拡充および患者の視点に立った医療の実現等を目指すものとなっております。診療報酬改定率は前回に続きプラス改定となったものの、薬価・材料部分はマイナスとなり、当社グループが属する医療機器販売業界におきましては、改定後の医療材料価格への影響によるさらなる販売競争の激化も予想されております。

このような状況の下、当社グループでは、本年度を初年度とする中期経営計画に基づき、基盤事業の安定的成長と生産性の向上を目指して、主要施策に取り組んでおります。特に本年度は基盤事業強化のため提案型営業による主要顧客とのリレーション強化に取り組み、SPD（物品管理）契約施設の増加や医療機器備品の売上増加等、各事業分野においてその効果が現れてきております。また仕入先メーカーと連携した商品戦略の強化や商品物流の効率化、さらに子会社における整形事業の展開加速によるグループ戦略の強化等に重点的に取り組んでおります。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は308億94百万円（前年同四半期比12.4%増）となり、利益面につきましては、売上増加に伴う売上総利益の増加、支払手数料等の経費削減により営業利益は2億4百万円（前年同四半期は1億51百万円の営業損失）、経常利益は2億66百万円（前年同四半期は87百万円の経常損失）、四半期純利益は1億9百万円（前年同四半期は4億51百万円の四半期純損失）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

## ① 医療機器販売業

医療機器販売業のうち一般機器分野では、基幹医療機関における設備投資案件や医療機器更新需要の増加に伴い、画像診断・検査システムや超音波診断装置等の医療機器備品および理化学機器等の売上増加により56億24百万円（前年同四半期比24.0%増）となりました。一般消耗品分野では、SPD契約施設の増加等に伴う医療機器消耗品や、整形消耗品の売上増加により155億19百万円（前年同四半期比9.5%増）となりました。低侵襲治療分野では、電子内視鏡システム等の内視鏡備品や内視鏡処置用医療材料（IVE）および心臓循環器消耗品等の売上増加により68億91百万円（前年同四半期比13.2%増）となりました。メディカルサービス分野では、医療ガス設備工事の増加や、CT（コンピューター断層撮影装置）やMRI（磁気共鳴画像装置）等の放射線機器等の売上増加により16億99百万円（前年同四半期比8.0%増）となりました。医療情報分野では、画像ファイリングシステム等の画像診断機器等の売上増加により9億59百万円（前年同四半期比2.8%増）となりました。この結果、医療機器販売業の売上高は306億94百万円（前年同四半期比12.4%増）、セグメント利益は6億76百万円（前年同四半期比123.7%増）となりました。

## ② 医療モール事業

医療モール事業におきましては、主として賃料収入により売上高は27百万円（前年同四半期比18.2%増）、セグメント損失は34百万円（前年同四半期は66百万円のセグメント損失）となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

## (資産の部)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、主に現金及び預金の減少、受取手形及び売掛金の減少等により前連結会計年度末に比べて13億81百万円減少し、139億97百万円となりました。流動資産は、106億63百万円となりました。

## (負債の部)

負債は、支払手形及び買掛金の減少により、前連結会計年度末に比べて14億31百万円減少し、89億90百万円となりました。また、純資産は前連結会計年度末に比べて50百万円増加し、50億7百万円となり、自己資本比率は35.8%となりました。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年5月期の連結業績予想につきましては、平成23年12月26日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年2月29日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,707,061	1,146,531
受取手形及び売掛金	7,659,867	6,917,011
有価証券	500,000	600,000
商品	1,669,958	1,722,651
その他	365,163	286,956
貸倒引当金	△10,219	△9,809
流動資産合計	11,891,832	10,663,341
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,173,277	2,173,410
減価償却累計額	△1,003,473	△1,066,444
建物及び構築物 (純額)	1,169,803	1,106,966
土地	1,474,493	1,474,493
その他	545,918	575,967
減価償却累計額	△435,619	△472,229
その他 (純額)	110,298	103,737
有形固定資産合計	2,754,596	2,685,198
無形固定資産	123,789	97,604
投資その他の資産		
投資有価証券	252,477	183,741
その他	356,396	367,955
投資その他の資産合計	608,874	551,697
固定資産合計	3,487,259	3,334,500
資産合計	15,379,091	13,997,842
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,470,616	8,178,316
未払法人税等	13,877	887
賞与引当金	271,967	143,923
その他	388,890	380,858
流動負債合計	10,145,352	8,703,986
固定負債		
退職給付引当金	93,905	4,225
資産除去債務	52,770	51,479
その他	130,443	230,956
固定負債合計	277,119	286,661
負債合計	10,422,472	8,990,647

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年2月29日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	494,025	494,025
資本剰余金	627,605	627,605
利益剰余金	<u>3,714,182</u>	<u>3,798,631</u>
自己株式	△971	△971
株主資本合計	<u>4,834,841</u>	<u>4,919,290</u>
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	120,089	86,009
その他の包括利益累計額合計	<u>120,089</u>	<u>86,009</u>
少数株主持分	1,688	1,894
純資産合計	<u>4,956,619</u>	<u>5,007,194</u>
負債純資産合計	<u>15,379,091</u>	<u>13,997,842</u>

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年6月1日 至 平成23年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年6月1日 至 平成24年2月29日)
売上高	27,495,700	30,894,249
売上原価	24,074,588	27,122,509
売上総利益	3,421,111	3,771,740
販売費及び一般管理費	3,573,064	3,566,861
営業利益又は営業損失(△)	△151,952	204,879
営業外収益		
受取利息	1,757	1,623
受取配当金	2,387	1,903
仕入割引	38,103	39,304
受取手数料	9,215	7,939
その他	15,520	15,429
営業外収益合計	66,984	66,200
営業外費用		
支払利息	1,711	1,830
その他	892	2,346
営業外費用合計	2,603	4,176
経常利益又は経常損失(△)	△87,571	266,903
特別利益		
投資有価証券売却益	1,275	3,375
貸倒引当金戻入額	914	—
特別利益合計	2,189	3,375
特別損失		
固定資産除却損	1,527	18
事務所移転費用	—	1,202
減損損失	431,379	—
退職給付制度改定損	—	42,304
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	8,345	—
特別損失合計	441,253	43,525
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△526,635	226,753
法人税、住民税及び事業税	15,429	43,146
法人税等調整額	△92,537	73,430
法人税等合計	△77,108	116,577
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△449,527	110,176
少数株主利益	1,629	205
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△451,156	109,970

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年6月1日 至 平成23年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年6月1日 至 平成24年2月29日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失 (△)	<u>△449,527</u>	<u>110,176</u>
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,633	△34,080
その他の包括利益合計	<u>3,633</u>	<u>△34,080</u>
四半期包括利益	<u>△445,893</u>	<u>76,095</u>
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	<u>△447,523</u>	<u>75,889</u>
少数株主に係る四半期包括利益	1,629	205

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社においては主に事業所別に、連結子会社においては個別に報告を受け、包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

これらの事業セグメントを製品・サービスの類似性から、集約基準及び量的基準に基づいて集約したうえで、「医療機器販売業」及び「医療モール事業」の2つを報告セグメントとしております。

「医療機器販売業」は、主に医療機器メーカーより仕入れた医療機器を、病院をはじめとする医療機関等に販売しております。「医療モール事業」は、複数のクリニックが同一敷地内に立地し、各診療科の専門医が医療サービスを提供する複合型医療施設の運営を行っております。

2 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間（自平成22年6月1日至平成23年2月28日）

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	医療機器 販売業	医療モール 事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	<u>27,173,605</u>	23,363	<u>27,196,969</u>	298,730	—	<u>27,495,700</u>
セグメント間の内部売上高 又は振替高	132,962	—	132,962	242,427	△375,389	—
計	<u>27,306,568</u>	23,363	<u>27,329,931</u>	541,158	△375,389	<u>27,495,700</u>
セグメント利益又は 損失(△)	<u>302,406</u>	△66,077	<u>236,329</u>	27,024	△415,306	<u>△151,952</u>

(注) 1 「その他」の区分は、自社開発製品である整形外科用インプラントやプライベートブランド製品を製造・販売しております。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△415,306千円には、各報告セグメントに配分しない全社費用△417,432千円、棚卸資産の調整額2,125千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社(提出会社)の管理部門等に係る費用であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年6月1日 至 平成24年2月29日)

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	医療機器 販売業	医療モール 事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	<u>30,501,445</u>	27,609	<u>30,529,054</u>	365,194	—	<u>30,894,249</u>
セグメント間の内部売上高 又は振替高	193,047	—	193,047	90,723	△283,770	—
計	<u>30,694,492</u>	27,609	<u>30,722,102</u>	455,917	△283,770	<u>30,894,249</u>
セグメント利益又は 損失(△)	<u>676,559</u>	△34,986	<u>641,572</u>	△533	△436,159	<u>204,879</u>

(注) 1 「その他」の区分は、自社開発製品である整形外科用インプラントやプライベートブランド製品を製造・販売しております。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△436,159千円には、各報告セグメントに配分しない全社費用△441,937千円、棚卸資産の調整額5,777千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社(提出会社)の管理部門等に係る費用であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。



4. 補足情報

仕入及び販売の状況

(1) 仕入実績

仕入実績をセグメント別に示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称		前第3四半期連結累計期間 (自平成22年6月1日 至平成23年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年6月1日 至平成24年2月29日)	前年同 四半期比 (%)
		金額(千円)	金額(千円)	
医療機器販売業	機器	6,871,859	8,221,376	119.6
	消耗品	16,393,901	18,093,896	110.4
	医療情報	756,232	742,133	98.1
	小計	24,021,993	27,057,406	112.6
その他		371,800	354,651	95.4
セグメント間内部取引額		△375,389	△283,770	75.6
合計		24,018,403	27,128,287	112.9

(注) 上記金額は実際仕入額であり、消費税等は含まれておりません。

(2) 販売実績

販売実績をセグメント別に示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称		前第3四半期連結累計期間 (自平成22年6月1日 至平成23年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年6月1日 至平成24年2月29日)	前年同 四半期比 (%)
		金額(千円)	金額(千円)	
医療機器販売業	一般機器分野	4,534,921	5,624,201	124.3
	一般消耗品分野	14,179,113	15,519,943	109.5
	低侵襲治療分野	6,086,100	6,891,419	113.2
	メディカルサービス分野	1,573,496	1,699,872	108.0
	医療情報分野	932,935	959,054	102.8
	小計	27,306,568	30,694,492	112.4
医療モール事業		23,363	27,609	118.2
その他		541,158	455,917	84.2
セグメント間内部取引額		△375,389	△283,770	75.6
合計		27,495,700	30,894,249	112.4

(注) 上記金額には消費税等は含まれておりません。